



平成23年1月31日

各位

東京都港区港南二丁目16番1号
大東建託株式会社
代表取締役社長 三鍋 伊佐雄
(東証・名証第1部 コード番号1878)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年4月28日の決算発表時に公表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期通期業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

【連結】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	1,023,900	72,000	77,000	45,400	393円64銭
今回修正予想(B)	1,004,500	74,200	78,500	45,400	393円23銭
増減額(B-A)	△19,400	2,200	1,500	—	—
増減率(%)	△1.9%	+3.1%	+1.9%	—	—
前期実績(平成22年3月期)	972,616	71,127	76,663	45,353	386円41銭

【個別】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	474,700	61,400	67,100	38,800	336円41銭
今回修正予想(B)	463,900	63,300	68,500	39,200	339円53銭
増減額(B-A)	△10,800	1,900	1,400	400	—
増減率(%)	△2.3%	+3.1%	+2.1%	+1.0%	—
前期実績(平成22年3月期)	484,569	65,194	78,041	48,991	417円40銭

2. 修正の理由

住宅エコポイントによる住宅設備投資増加により一時的に一部の原材料調達が滞ることから、工期のズレが発生したこと、及び、それに伴う全体工程の見直しを行った結果、完成工事高が期初計画より157億円程度減少する見込みです。一方、継続したコストダウンにより、完成工事総利益率が期初計画より上昇することにより、営業利益・経常利益は期初計画を上回る見込みです。

なお、平成23年1月31日付「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」にてお知らせした自己株式の公開買付に関連する営業外費用・特別損失が発生する為、当期純利益は期初計画通りとなる見込みです。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって上記の予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上

この件に関するお問い合わせ先
大東建託(株)経営企画室
川合、上村
03(6718)9068